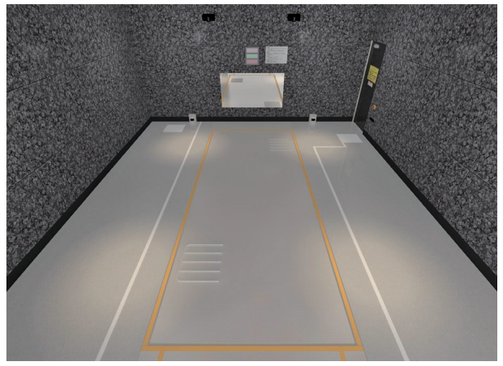
使いやすく、美しく
NISSEI Design Parking
日精のデザインパーキング

洗練された空間の設計と事故リスクの軽減を実現

イメージ ①

イメージ ②



内装を施すことで生まれるメリット

1 駐車場内の意匠性にプレミアム感を創出

今までの無機質なイメージを一掃し、
洗練されたデザインを実装することで、
建物の付加価値と利用者の満足度を向上します。

2 デザインコンセプトの統一

エントランス、EVホールなど
建物内の内装と同じデザインコンセプトを
機械駐車設備内にも展開、
統一感と使いやすいイメージを与えます。

3 安全性とデザイン性の両立

センサー、センサースタンドといった
一般利用者に触れてほしくない各種機器を
内装された壁で隠すことで、誤作動を防止。
機械式駐車設備の安全性をさらに高めます。

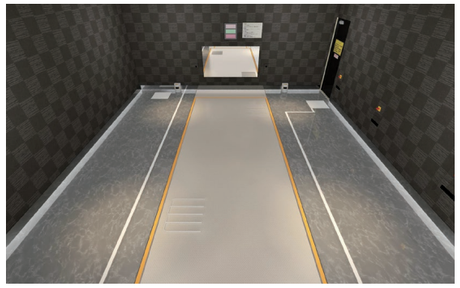
4 開放的な空間

各種センサーを内装された壁に隠すことで
見通しの良い空間を確保、死角が少なくなり
入出庫のしやすさと利用者の安全を確保します。

Design Parking

従来型パーキング

FAQ



Q: オフィス、共同住宅、商業施設等のどんな建物用途にも対応できますか。

A: 対応可能です。建物用途のプランに合わせてご検討ください。

Q: 壁・天井・床の内装の色に制限はありますか。

A: 乗降室内には車のはみ出し検知用センサーや人検知センサー等を設置しており、光が反射しやすい材質・色・艶ですと、センサーが誤検知する恐れがあります。そのため、光が反射しにくい材質・色・艶でご計画ください。

Q: 内装に合わせて、トレーの色も変更できますか?

A: 変更可能ですが、別途お打合せが必要です。事前にお問合せください。

Q: 壁・天井に点検口は必要ですか。

A: お引渡し後のメンテナンスの際に、センサー・配線等の点検のための点検口が必要です。その他にセンサーの光軸を通すための開口やスリットが必要です。

Q: 内装仕上げを行う場合、乗降室内の必要寸法は変わりますか?

A: 内装壁と躯体壁の間にセンサーを設置するため、センサー設置・配管・配線用のスペースが必要です。そのため、内装仕上げがない場合と比較して、乗降室内必要寸法は大きくなります。

Q: 壁・天井・床など内装の工事範囲をおしえてください。

A: 壁・天井・床の内装工事は「建築工事」でご計画ください。

デザインパーキングwebサイト▶https://www.nissei.co.jp/design-parking/

編集後記

日頃より「COM」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。編集スタッフ一同、心から感謝申し上げます。

コロナ渦の中で発刊となりました今号の建築家インタビューでは、環境配慮型建築を推進する武松幸治先生に、ポストコロナと持続可能な社会に求められる、建築への展望と、その重要な役割について語っていただきました。

皆様の日々のお仕事の中で何かのヒントになれば幸いです。

日精はこれからも皆様にご満足いただける駐車設備を提案してまいりたいと存じます。

今後とも、何卒変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、取材に当たり、ご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

COM
NISSEI PARKING SYSTEMS

発行日：2022年1月31日
通刊第34号
発　行：日精株式会社
パーキングシステム事業部
〒105-8411　東京都港区西新橋1-18-17
明産西新橋ビル
TEL.03-3502-9555～7(ダイヤルイン)

本誌掲載の写真・記事の無断転載および複写を禁じます。